第２学年

学 年 通 信

練馬区立上石神井中学校
令和５年６月３０日（金）

Ｎｏｌｌ

福祉体験を終えて

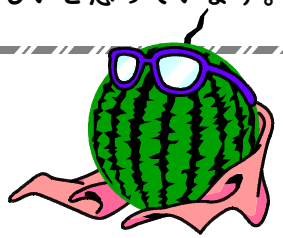
６月２２日（木）、関町特別養護老人ホーム施設長の白岩さん、本校学校教育支援コーディネーターの伊藤さんをはじめ、たくさんの講師の先生方をお招きして、福祉体験を行いました。車いす体験、高齢者体験を通して、貴重な学びの機会となりました。生徒の皆さんが書いた感想から一部を紹介します。

・高齢者体験では、自分が思ったよりも高齢者は身体が上手く動かないこと、視界がとても狭いことを感じることができました。階段も、目をつぶって上ったり下りたりしているみたいで、落ちそうでとても怖かったです。これからは祖父母や高齢者の方が困っていたら、「やさしい勇気」をもって接していこうと思いました。

・今までは、町中で車いすを使っていたり杖をついている方がいても、ただ見ているだけだったので、これからは声をかけるまではできなくても、点字ブロックをよけて自転車を止めるなど、行動に移していきたいと思いました。

・体験が終わったあとは、首や腰が痛く、年を取ったら、こんなに体が痛くなるんだなと改めて思いました。私のおばあちゃんはまだまだ元気ですが、体が思うように動かなくなったら、今回体験したことを、自分ができる範囲でやっていこうと思いました。そして、次の機会があったら、手話のことなども学びたいと思いました。また、身の回りでも、福祉のことを学べる機会はたくさんあると思うので、積極的に学んでいきたいと思いました。

・体験自体初めてだったので、新しい発見がたくさんあり、もっと知りたいと思いました。次はぜひ、盲導犬を呼んでほしいと思っています。



短歌創作～国語の授業から～

青空に　飛んで行った　シャボン玉　映した景色　君の夢

昼前に　騒ぎ始める　教室は　替えのきかない　毎日になる

夏の夜　たくさんの星　輝いて　光のシャワー　ひとりじめ

年明けて　朝日見るため　急ぎ漕ぐ　そこに広がる　希望の朝

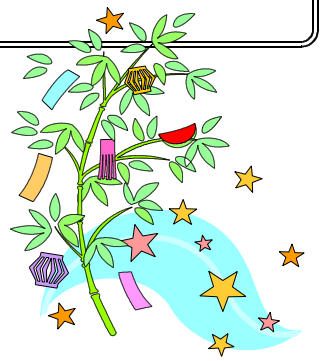
バット振り　準備してきた　二年半　決めてやるさ　この一振りで

目にしみる　額の汗が　目にしみる　応援の声が　心にしみる

ふと浮かぶ　優しい君の　その瞳　今すぐにでも　飛び込めたらいいな

クラス替え　入る教室　ドッキドキ　今だとホッと　落ち着く居場所

６月２７日（火）、オーケストラ鑑賞教室で東京芸術劇場へ行きました。電車の中でのマナー、ホール内での鑑賞態度もよく、成長が感じられました。

「パイプオルガンの響きがすごかった」「知っている曲ばかりだったから楽しめた」「楽器の説明が分かりやすかった」「トランペット吹きの休日を聴いていたら、運動会が思い出された」等々、有意義な学びの時間となったことが伝わってきました。

このオーケストラ鑑賞教室も、コロナ禍で実施できない年もありました。制限が緩み、さまざまな体験ができることに感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。